

日常点検項目10ポイント (チェックリスト)

1	周囲に引火性のある燃料・ガス・シンナーなどの燃えやすい物や危険物はありませんか。	<input type="checkbox"/>
2	障害物から1m以上離れていますか。排気ガスの出る方向が、通行人や民家などに向いていませんか。	<input type="checkbox"/>
3	傾斜のない水平な場所に設置していますか。車輪が付いている場合は、車輪止めをしていますか。	<input type="checkbox"/>
4	燃料は漏れてはいませんか。	<input type="checkbox"/>
5	エンジンオイルは適正量入っていますか。また、汚れていませんか。オイル漏れしていませんか。	<input type="checkbox"/>
6	吐出ホースにヒビ割れ・亀裂・摩耗はありませんか。	<input type="checkbox"/>
7	噴射ガン・吐出ホースは確実に接続されていますか。	<input type="checkbox"/>
8	ボルト、ナットの緩みはありませんか。運転中に異常な騒音や振動はありませんか。	<input type="checkbox"/>
9	セル始動式の場合、バッテリー液量は適正量入っていますか。(シールドタイプは除く)	<input type="checkbox"/>
10	電動式を使用する場合、電源プラグは根元までしっかり差し込んでいますか。	<input type="checkbox"/>

※安全と快適作業の為にやまびこ純正部品・アクセサリーをご使用ください

やまびこジャパン株式会社

〒198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2
営業本部 ☎ 0428-32-6181

北海道支社

〒004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20
☎ 011-891-2249 (代)

東北支社

〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50
☎ 022-288-0511 (代)

東日本支社

〒198-0025 東京都青梅市末広町1-7-2
☎ 0428-32-1091 (代)

中部支社

〒452-0031 愛知県清須市西枇杷島町宮前1-39
☎ 052-502-4111 (代)

西日本支社

〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田566-159
☎ 086-296-5911 (代)

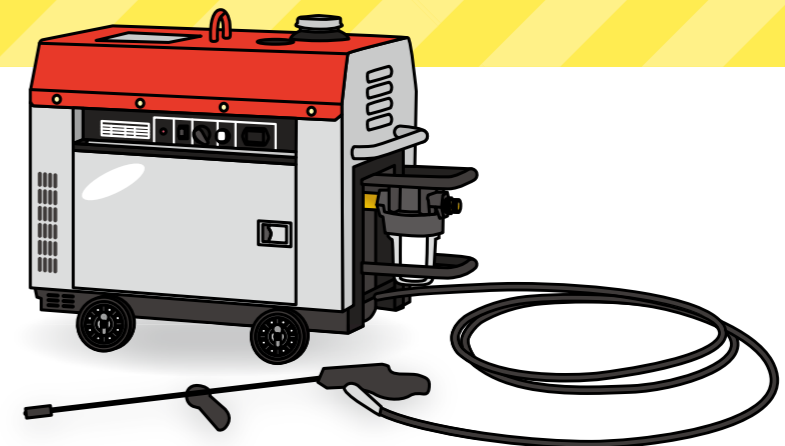
九州支社

〒816-0943 福岡県大野城市白木原5-3-7
☎ 092-573-5361 (代)

高圧洗浄機の正しい使い方

安全
読本

快適作業のお役立ち



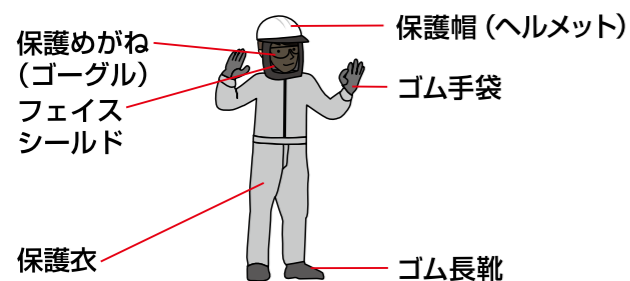
YAMABIKO

1 必ず取扱説明書を読みましょう。



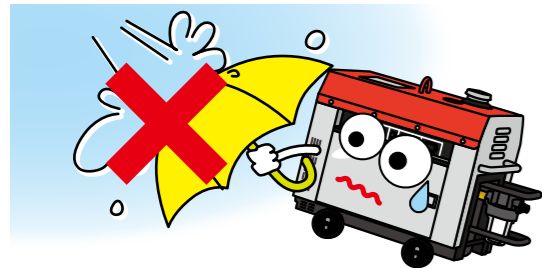
ご使用前に、製品に付属の取扱説明書をよく読んで十分に理解してから運転操作をしてください

3 作業に適した作業服・保護具を使いましょう。



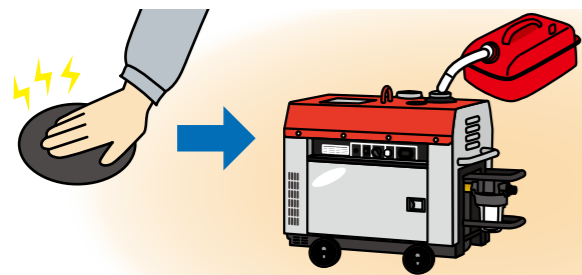
高圧水で吹き飛ばされた泥や小石が跳ね返ってくることがあります。保護メガネなどの保護具を着用してください。

5 本機や体がぬれているときは、本機に触れないでください。



本機に水をかけたり、雨中では使用しないでください。特に電動式は、感電するおそれがあります。

7 燃料給油は、静電気を除去して行ってください。



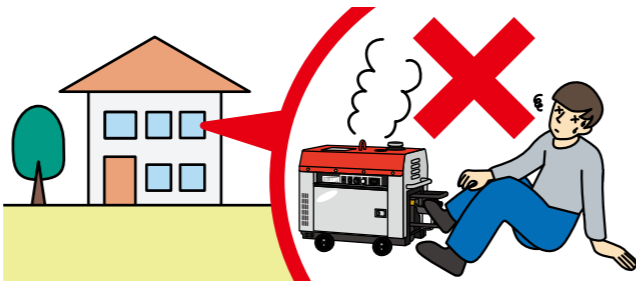
燃料の点検や給油・抜き取り・燃料ストレーナーの清掃などを行うときは静電気を除去して、必ずエンジンを停止し絶対に火気を近づけないでください。

2 こんな時は運転操作しないでください。



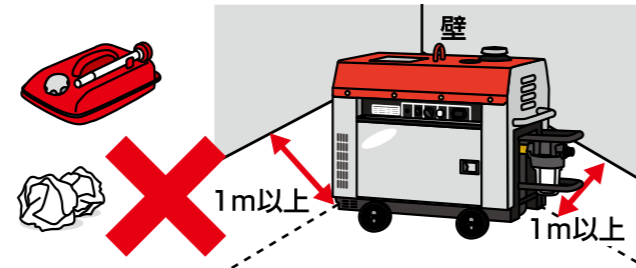
病気・過労・体調の悪い時や妊娠中の場合、また、お酒や身体に影響を及ぼす薬を飲んだ時は運転操作しないでください。

4 換気の悪い場所では、運転しないでください。



エンジンの排気ガス中には、人体に有害な一酸化炭素が含まれていますので、室内・トンネル・くぼ地などの換気の悪い所では運転しないでください。

6 壁などの障害物から1m以上離してください。



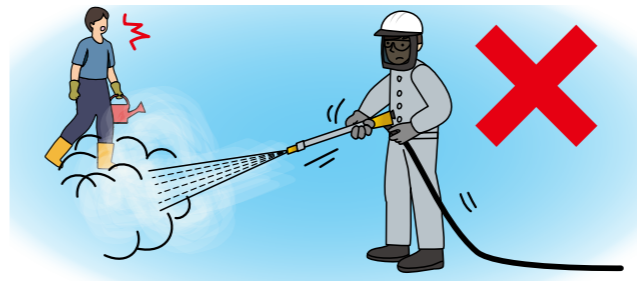
火災防止のため、壁などの障害物から1m以上離し、水平な場所で運転してください。引火性のある燃料や可燃物などは、本機に近づけないでください。

8 燃料漏れや、こぼれに注意してください。



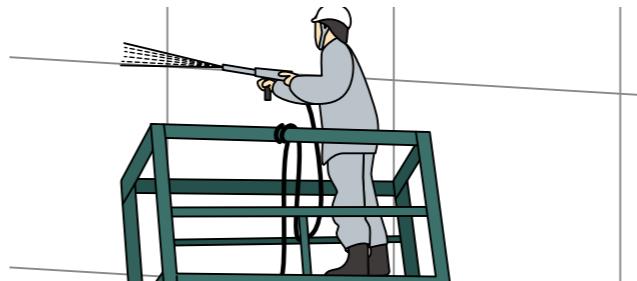
給油はエンジンが十分に冷えてから行ってください。給油中にこぼれた燃料は必ずふき取ります。また、燃料ホース等に漏れが無い点検をしてください。

9 噴射ガンを人や動物などに向けないでください。



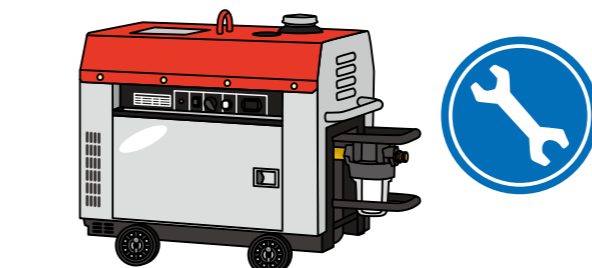
人・動物・電気が通っている製品・本機には噴射しないでください。思わぬ事故を起こすおそれがあります。

11 高所で作業を行う時は吐出ホースを固定してください。



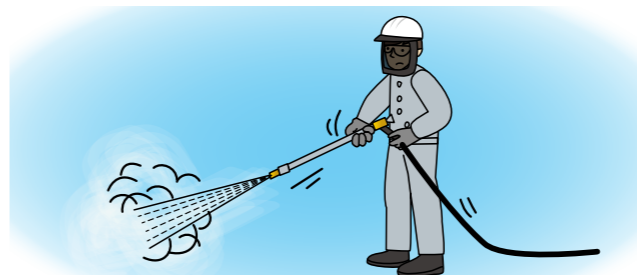
高所から噴射ガンや吐出ホースが落下すると危険です。吐出ホースを足場などにしっかり固定してください。

13 点検・整備時は、必ずエンジンを停止してください。



感電や回転部の挟まれ、やけど防止のため、エンジンを停止させ、エンジンが冷えてから点検・整備を行ってください。電動式は電源プラグを抜いて下さい。

15 ホースを取外すときは、残圧を抜いてください。



製品を停止してもホースや噴射ガンの内部に圧力がかかっていることがあります。トリガを握り残圧を抜いてからホースを取外してください。

10 噴射ガンは両手でしっかり持って作業してください。



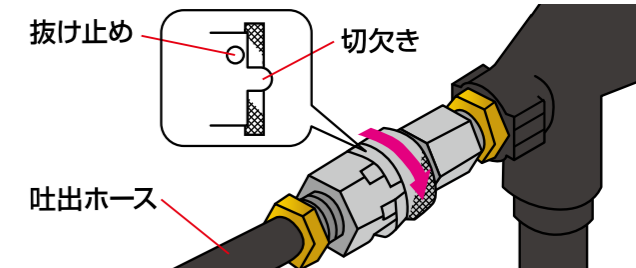
噴射開閉時は反動がありますので、足元を安定させ、噴射ガンは前後のグリップを両手で持って作業を行ってください。噴射時に片手で持つのは危険です。

12 運搬するときは、燃料タンクから燃料を抜いてください。



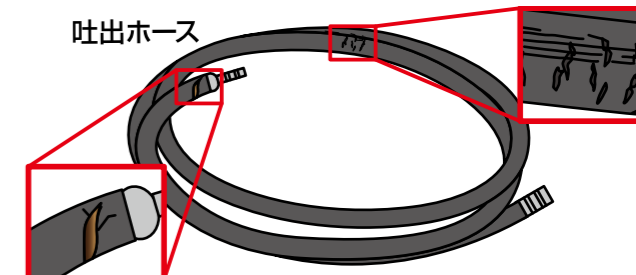
火災防止のため、燃料タンクから燃料を抜き、抜いた燃料や予備の燃料は、消防法に適合した携行タンクで保管・運搬してください。

14 ホース、噴射ガンの接続は確実に行って下さい。



吐出ホースは確実に接続して下さい。抜け止め機構がある場合は、確実にロックされていることを確認してください。

16 劣化したホースやノズルは使わないでください。



ホースやノズルのヒビ割れ・亀裂・摩耗・硬化・水漏れが認められた時は、直ちに新品に交換してください。